

プレ授業 1年生

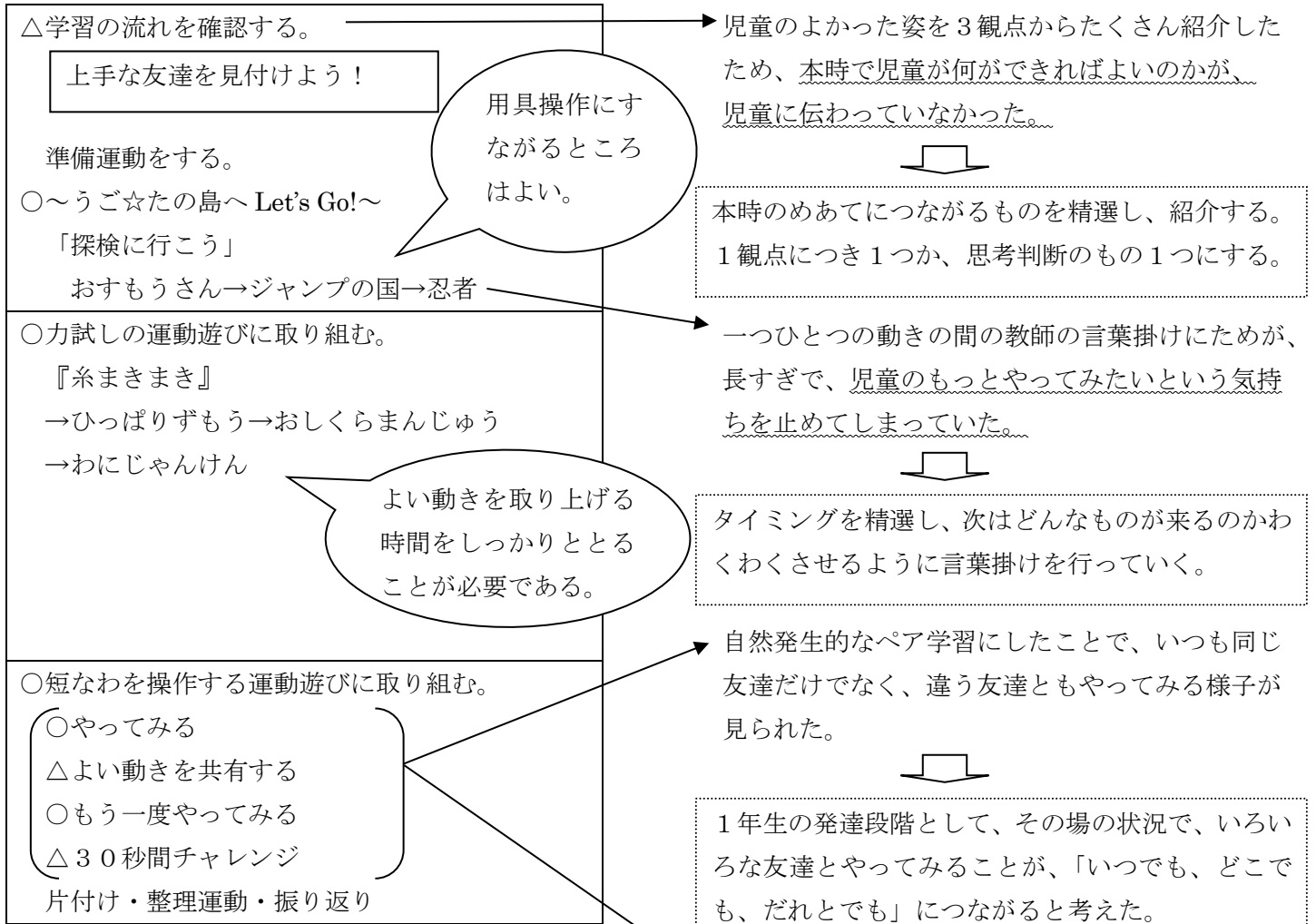
【本時のねらい】

思考・判断

友達のよい動きを見付けることができるようにする。(3/4)

【本時の展開】

成果○ 課題△ 改善案



※言葉掛けについて

- ①動きのこつを引き出すような言葉掛け
- ②今日のねらいに沿った動きを肯定する言葉掛け
- ③繰り返しめあてを意識させる言葉掛け
- ④動きの工夫を肯定する言葉掛け
- ⑤遠くの子にも聞こえるように肯定する言葉掛け

なわの展開を以下のようにするのはどうか。

- ・やってみる「自由に跳ぶ時間」(1人で)
- ・よい動きを共有する
「1人でやった動きが2人でもできるかな？」
- ・もう一度やってみる「自由に跳ぶ時間」(友達と)
- ・よい動きを共有する
- ・30秒チャレンジタイム

- ・単元を通して、上記の5つを前提に授業を組み立てていく必要がある。
- ・「上手」とは何か？「何ができれば」今日はよいのか？など、「ねらい」を繰り返し児童に伝えていくことが指導者のねらっている動きの発見につながる。